

令和6年度 フラグシップ推進研究活性化プロジェクト経費 成果報告書

系名	学修成果指標開発ユニット
プロジェクト名	先導的教員養成プログラムの学習成果指標の自己評価に基づく教職大学院入学生の獲得状況の検討
プロジェクト概要	<p>大阪教育大学では教員養成フラッグシップ大学指定校として先導的な教員養成プログラムを開発し、令和の日本型学校教育に対応する教員の育成に取り組んでいる。この教員養成プログラムではダイバーシティ教育の力、学習者中心の教育の力、ファシリテーターとしての教員の力、教科横断的な教育の力、教育データ活用、および省察する力といった今後の教員に求められる力を育成することを目指している。</p> <p>教職大学院においても学部と並行しフラッグシップ科目を検討してきた。学部も教職大学院も令和の日本型学校教育やフラッグシップのテーマであるダイバーシティ大阪の諸課題に応える教員という考え方は異なるものではない。しかしながら、教職大学院には、学部卒で入学した院生だけでなく現職教員が院生として勤務しながら通学している等、教職大学院と学部とでは異なる点も多い。</p> <p>そうした中で、学部と同様の指標に基づく自己評価の測定を実施することによって、学部（教員養成課程）で作成している学習成果指標に関する尺度が教職大学院においてはどのようなのか、また、教職大学院に固有の特徴などを検討していく。</p>
プロジェクト構成員 (リーダーに※)	小川剛史、八田幸恵、※水野治久、森 兼隆、渡邊創太

※様式は頁数が増えても差し支えありません。